

竹馬会情報紙

ホームページアドレス
<http://chikubakai.com>

はずみ

CHIKUBAKAI



竹馬会キャラクター
なべムシ君

ひまわり・夏マスク大作戦

NPO法人チームふくしま 福島ひまわり里親プロジェクト

全国の50万人の児童さんが育ててくださった「ひまわり」を福島県で「復興のシンボル」として咲かせることによって、雇用・教育・観光に繋げ、また、日本全国と福島との絆を深めるプロジェクトです。防災教育・道徳教育として、プロジェクトが教科書に掲載、全国の学校で授業に活用されています。

売上の一部をコロナ対策の支援金として活用

福祉・医療、教育機関関係者、子供達にマスクや物資などを寄贈予定、マスクを作成し自治体へ寄贈している福祉作業所さんへの寄付

ひまわりの種3粒 同封しています

お届けします!

仕事の依頼 作業所の工資アップに貢献

封筒詰め作業

福島県二本松市の障がい者雇用施設です。ひまわり里親プロジェクトでは「色づきの種セット」等の販売製造を担っています。

製造依頼 株式会社クラロン

福島県福島市の、女性・高齢者・障がい者雇用を力を入れている学校体育着メーカーです。第5回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞にて「厚生労働大臣賞」に選出されました。

包装

運動着専門店での生産と速乾性、高保湿効果があります!

マスク製造

©NPO法人チームふくしま

夏マスクの配布

福島ひまわり里親プロジェクトでは、福島市内にある(株)クラロンが開発した夏マスクを「ひまわり・夏マスク大作戦」と銘打って販売促進に取り組んでいます。

(株)クラロンは、女性・高齢者・障がい者雇用を力を入れる学校体育着メーカーで、第5回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞で「厚生労働大臣」にも選出された会社です。

今年は、コロナの影響でスタミナ会も実施できません。そこで、竹馬会でこの夏マスクを購入し、各世帯に2枚ずつ配布しますのでご利用ください。



6月18日



6月29日

6月14日の種まきから4日目の18日には芽が出ました。さらに種まきから2週間後の29日には出そろったひまわりが一直線でハッキリ分ようになりました。しかし、それと一緒に草も目立っています。



今後の予定

■河川敷の草刈り

7月19日(日) 8時30分～ 現地集合
※今年最初の国交省の委託作業です。切った草を集めますのでガゴを持参ください。天気具合によっては変更(前日又は次週)になることもあります。時間があればひまわり畑の草刈りも出来ればと思います。

■お墓掃除

8月2日(日) 6時00分～ 現地集合

■盆踊り

※今年の盆踊りはコロナ感染拡大防止のため中止し、初盆家庭合同の供養のみ行われます。

伸びた草の中に埋もれるひまわりを見かね、7月2日の雨上がりで少しぬかるむ中、木下茂氏、相良卓紀の2人が管理機で間を耕しました。途中から相良伸司氏が畔草を切ってくれました。ところが梅雨の長雨で再び草が伸びています。河川敷の草刈りのあと、ひまわり畑も刈れればと思います。

※夏マスクを早く配布するため7月号の発行を早めました!